



SSKUあまねだより

発行 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドゥーラ・祖師谷102

編集 社会福祉法人あまね

〒239-0805 横須賀市舟倉1-12-1

TEL 046-833-4035 FAX 046-887-0678

2025年11月7日 第497号(頒価20円)

～みんなのチカラ 奈良の地から～

きょうされん
第48回 全国大会 in 奈良

はじめよう戦後80年から 咲かせようまんまの笑顔を

ここのところ涼しいを通りこして肌寒い日が続いています。衣類の調節が難しく慌てて長袖を出したり、薄手のコートを引っ張りだしたりと右往左往しています。皆様も体調を崩さないようにお気を付けてお過ごしください。

10/17・18日の2日間、奈良で開催された「きょうされん全国大会in奈良」に今年も仲間のTさんのたつての希望に沿うために一緒に参加してきました。13時過ぎからの全体会に参加するために、朝が苦手なTさんは頑張って6時40分にあまね前の待ち合わせには私よりも早くに来ていました。久里浜を7時03分発の横須賀線に乗り、奈良にむかいました。

大会が開催された奈良コンベンションセンターは、奈良市役所前に新しくできた建物のようで、今回は2日目の分散会を含めて全て同じ建物(一部廊下で繋がっている天平ホール)で開催ができました。1日目の大会全体会の後、シンポジウム(一般公開講)「ノーベル平和賞と核兵器廃絶」というテーマで被団協事務局長 浜住次郎氏の講演と、その後4人の方のシンポジウムに参加してきました。

最初に登壇された浜住氏は自身が胎内被爆者であること。そのために核兵器の廃絶を訴え、世界に12000発以上の核兵器(内4000発は即時発射可能)がある中では、戦争は終わっていないとの気持ちが強いこと。被団協結成までの経過を伺い、初めて結成に至るまでに11年間の米軍(占領軍)からのプレスコード(箝口令)がひかれていたことを知ることができました。被団協の結成宣言「自らを救うとともに、私たちの体験を通し人類の危機を救う」「二度と私たちと同じ苦しみを世界の誰にも味わせてはならない」という理念を掲げ、今日の活動においても適応する指針となっている。と話されていることが心に残っています。

シンポジウムでは長崎支部の緒方氏(当事者の方)、広島支部で利用者部会の会長を永年にわたり活動してきた秋保氏、奈良県生協の仲野氏、そして浜住氏、きょうされん専務理事の藤井氏がそれぞれの立場から発言されました。原爆投下の支部からの出席者である利用者の方の平和に対する思いに目を見張る思いを抱き圧倒されました。結論としては、参加者一人ひとりが知る・学ぶ・話すといった身近な行動を通して「平和を守る主体者」になる必要があること。藤井氏が話された「私たちは被爆者から直接証言を聞ける最後の世代である可能性が高く、この10年で記録する責任がある」また胎内被爆者である浜住氏の語った「忘れないことは私たちの義務」「記録を語り継ぐのは私たちの責任」であり人間は学ぶことで過去の過ちを繰り返さない・・・という言葉が歴史を学んできた私の胸に刺さりました。平和について思いを馳せる時間が持てたことは非常に良かったと思います。

シンポジウムの参加は難しいとTさんは、わたり廊下で繋がってくる天平ホールで開催された「利用者フォーラム(まんまの笑顔コンサート)-平和をうたおう-」に参加され、歌やダンスで大盛り上がりだったと報告してくれました。

1年ぶりにTさんとの泊りを伴っての大会参加、夜はTさんたつての希望で奈良市内の居酒屋で夕食をとり、奈良県の地元食材に大満足でした。

2日目の分散会は、昨年「暮らす」というテーマで私と同じ会で話を聞いたTさんですが、話が難しいとのことで、今回は仲間の方が中心となる分散会に参加されていました。終了して待ち合わせていると、積極的に質問をし、他地域のお仲間が答えてくれたと満足気な様子でした。運営に参加された多くの方々のお力があり、きつと話しやすい雰囲気を作ってくれたと思い感謝です。

多くのボランティアさんに支えられ、成功裡に大会は終了しました。第53回大会は再び神奈川県で開催されます。どのように運営をしていくのか今からドキドキとしています。その頃は70代半ばどこまで動けるか?心配な私です。(海原・記)

誰もがかけがえのない尊厳をもつ存在。

様々な考え方がある仲間のおもいを大切に。



賛助会にご協力をお願いします。

私たちは地域社会のなかで、障害のある仲間たちが豊かに安心して暮らせるように、障害があっても、住み慣れた、生まれ育った街で安心して暮らしていけるように、仕組みを考え支え合いながら、進んでまいります。

多くの皆様に法人の取り組みへのご理解をいただき、賛助会員として法人を支えるサポーターになっていただくことを願っています。賛助会費は税額控除の対象になります。

少しですが製品もプレゼント

・ 11月 予定

11月・12月はバザーが目白押しです。

・作品展(11/5)・福祉カフェ(11/29)・女性会(11/29)・障害者週間キャンペーン(12/3~12/9)が開催されます。

11月 8日 (土) 資源回収 (舟倉・久比里・若宮台)

11月14日 (金) 資源回収 (池田・岩戸)

ふきんとお茶販売のお知らせ

きょうされんふきん
750円(3枚一組)



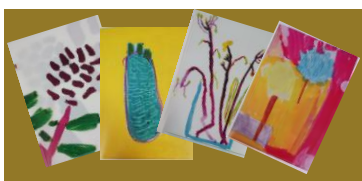
静岡県牧の原産やぶ北茶
1,000円(200g)です



ご注文はあまね共同作業所まで
☎046(835) 0723

なかま美術作品をモチーフにデザインされた商品ができました！
あまねオリジナル商品をぜひご購入ください。

販売場所:ともしびショップマリン(横須賀市役所内)・ワークハウスあまね



A4クリアファイル(4種 各350円全種セット1,200円)
A4トートバック(【黒・白】各2,200円)
サコッシュ(【裄化】1,500円)

左から:クリアファイル
:トートバック
:サコッシュ

資源回収ご協力
ありがとうございます

9月実施分は15,770kg
奨励金は63,000円でした

次回日程は確認してください

ヘルパー募集

あなたの『笑顔の力』を試してみませんか

知的に障害のある方々が生活を楽しむためにサポートをするお仕事です。

移動や外出の同行、身体介護(入浴・更衣・トイレ介助)や生活援助(調理・洗濯・掃除)を行います。

【給与】時給 1300円

*8時迄と18時以降+325円 身体介護+200円

【時間】8:00~19:00 *都合の良い時間に1時間~OK

【資格】介護職員初任者研修(ヘルパー2級)

【待遇】交通費規程支給・処遇改善手当あり